資料２

パチンコホール業のベンチマーク制定に関する第２回WGでのご意見について

2019年1月24日

全日本遊技事業協同組合連合会
一般社団法人 日本遊技関連事業協会
一般社団法人 日本遊技産業経営者同友会
一般社団法人 余暇環境整備推進協議会
一般社団法人 パチンコ・チェーンストア協会

第２回WGでのご意見

（1）営業時間外の省エネ余地について

営業時間外には、どういったエネルギーを使用しているのか。
また、何か取り組める省エネ余地はないのか。

（2）遊技機１台あたりのエネルギー消費量と遊技機入替による省エネ効果について

遊技機１台あたりのエネルギー消費はどの程度なのか。また、古い遊技機を新しい遊技機に入れ替えると、エネルギー消費量はどの程度さがるのか。

［参考］パチンコホール業のベンチマーク指標

第２回WGにおいてパチンコホールのベンチマーク指標として、延床面積及びぱちんこ遊技機台数並びに回胴式遊技機台数に年間営業時間を乗じた値を説明変数とした重回帰指標案⑦を了承頂いた。

			（1）規模要因		（2）設備要因		（3）稼動要因
重回帰指標案⑦	決定係数 0.948 (N=153)	エネルギー使用量の＝予測値	延床面積 × 0.061	＋	ぱちんこ遊技機台数 *年間営業時間/10^3 × 0.061	＋	回胴式遊技機台数 *年間営業時間/10^3 × 0.076

（１）営業時間外の省エネ余地について

■ ホールでは、営業時間外は遊技機の電源を落とす、不要な店内照明は消灯するといったオペレーションが一般的であり、営業時間外のエネルギー使用量は全体の21%程度となっている。

【ホールにおける営業時間外のエネルギー使用例】

①営業エリアにおける開店前準備や閉店後清掃
②ホール屋外における必要最低限の照明、映像放映（防犯対策、自治体や警察からの要請に基づくもの含む）
③バックヤード（事務所内）における業務遂行

【A社B店（一般的な店舗）の時間帯別のエネルギー使用量】

〔営業時間〕10:00-22:40　〔完全退店(店舗に人がいない)時間〕2:00-7:00

（単位：ｋWh）

	営業時間中	営業時間外	合計
空調	708	290	999
照明	294	40	335
うち店内	167	38	205
うち店外	128	2	129
飲食	61	13	74
その他	2,485	617	3,103
合計	3,549	961	4,510
	(79%)	(21%)	

（１）営業時間外の省エネ余地について

【A社B店（一般的な店舗）の照明の時間帯別のエネルギー使用量】

（１）営業時間外の省エネ余地について

■ 営業時間外のエネルギー使用のうち、特に「①営業エリアにおける開店前準備や閉店後清掃」と「②ホール屋外における必要最低限の照明、映像放映」については、コスト削減の観点からも最低限の使用に止める必要があることから、ホールの現場においては、電力の消費状況をリアルタイムで把握したり（本資料2、3ページ）、マニュアルの作成やチェックシートへの実績記載、電源スイッチ盤への付せん表示などにより従業員間で省エネ意識の共有を図る（本資料5～８ページ）等の取組を行っている事業者もある。

■ 今後も、こうした個別企業の取組を業界全体に周知することで、引き続き更なる省エネを呼びかけていく。

（参考）B社省エネ運用マニュアル

B社

省エネ運用マニュアル

某店舗

（LED・空調制御機器導入店舗）

エネルギー管理方針

・営業に配慮し、遊技環境を損なわないよう留意した省エネに取り組む

・営業時間外では、必要最低限度のエネルギー使用とし節約を図る

・エネルギー管理を補助する機器の導入や、高効率機器の採用を進める

■日常の運用

1、開店準備（変則開店日）

①照明設備運用

開店準備の照明は、現状設備で対応できる必要最小限とする。
営業準備（メンテナンス・清掃）上必要な照明は落とさない。

具体的な取り組み
開店準備時　「特朝」テプラ（赤）のあるリモコンスイッチをON
9:20　　「9:20」テプラ（紫）のスイッチをON
9:45　　「9:45」テプラ（黄）のスイッチをON

②空調設備運用

可能な限り立ち上げ時間を遅くし、延べ稼働時間を減らすようにする。
（酷暑・厳冬・多湿時は除外する）

具体的な取り組み
開店準備時
床置きパッケージエアコン　A.B.E.F.G.H.J.M　ON
残り6台は営業中の室温で適宜運転

③遊技機設備運用

可能な限り立ち上げ時間を遅くし、延べ稼働時間を減らすようにする。

具体的な取り組み
Pの電源ON時間　（　9　：　30　）

Gの電源ON時間　（　8　：　30　）

2、営業中

①照明設備運用

全点灯を基本とする。

具体的な取り組み
・営業上の都合などで一部消灯を実施する場合は、風適法上の照度規制に留意し店長の許可により実施する。
＊外灯消灯時間　（　0:30　）
＊サイン・看板　（　デイライトセンサー＋タイマー制御　）

②空調設備運用

快適温度を保てるようにエアコンを調整する。
ホール温度計を基準とし、空調設定温度とは切り離して考える。
極力冷暖同時運転は実施しない
ホール温度計の確認を責任者補佐が最低3回行う（早遅休憩前・交代時）

ホール快適温度（目安）	夏季	……	25～28℃
	冬季	……	21～26℃

③遊技機設備運用

通常に運用する

2

（参考）B社省エネ運用マニュアル

3、閉店後（閉店予告）

①照明設備運用

閉店予告時に一部消灯可能店舗は減灯を行う

具体的な取り組み
減灯中止中(営業都合)

②空調設備運用

＊具体的な取り組み
一部運転停止など、延べ稼働時間を減らすようにする
中間期や冬季のエアコンは冷房の代わりに極力換気を用いる
極力冷暖同時運転は実施しない

③遊技機設備運用

＊具体的な取り組み
閉店後は台確認後速やかに電源を遮断する

4、夜間残業時

①照明設備運用

深夜残業時の照明は、現状設備で対応できる必要最小限とする。
防犯上・作業上必要な照明は落とさない。

＊具体的な取り組み
「特朝」テプラ(赤)のあるリモコンスイッチを残しOFF
夜間定期清掃時のみアトリウム照明点灯

②空調設備運用

可能な限り停止し、稼働時間を減らすようにする。

＊具体的な取り組み

床置きパッケージエアコン　A.B.E.F.G.H.J.M　ON
室内温度が快適な時は送風または停止する

③遊技機設備運用

不要な遊技機・島研磨機は電源を落とし、延べ稼働時間を減らすようにする。

具体的な取り組み
・ルーム清掃や設備改修時は遊技機及び玉研磨機は基本的に落とす
・入れ替え残業時は該当しない機種・島は電源を落とす

3

5、店休日（店休日は基本なし）

①照明設備運用

店休日の照明は、現状設備で対応できる必要最小限とする。
防犯上・作業上必要な照明は落とさない。

具体的な取り組み
「特朝」テプラ(赤)のあるリモコンスイッチをON
作業に合わせ適宜点灯

②空調設備運用

可能な限り停止し、稼働時間を減らすようにする。

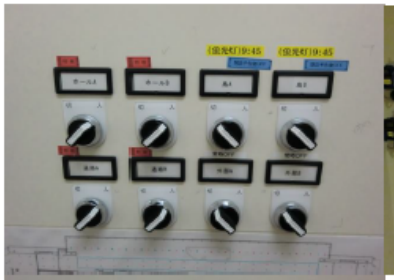
＊具体的な取り組み

床置きパッケージエアコン　A.B.E.F.G.H.J.M　ON
室内温度が快適な時は送風または停止する

③遊技機設備運用

不要な遊技機・島研磨機は電源を落とし、延べ稼働時間を減らすようにする。

具体的な取り組み
警察検査時を除き、作業の無い島は電源を落とすようにする



4

（参考）B社節電オペレーションチェックシート

店

節電オペレーションチェックシート　2018年11月

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
[illegible]	配電盤①~⑦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7:55	ホール内照明①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8:00	島還元機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8:00	スロット電源	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8:50	ラズリア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8:55	ホール内照明②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1度に2ヵ所まで！時間を15分以上あける	空気清浄機			1:25	9:50	18:20	15:20	19:50	16:55	10:55	11:10	11:15	15:45	17:50	15:45	10:50
	ホールエアコン	②③16：00	⑤⑥16：40	①1：30	①14：05	⑩18：20	③13：15	②12：25	②⑤16：55	④⑤13：05	⑩0：25	④10：45		⑤17：56		⑨9：30
	ホールエアコン	⑤16：55	③⑥18：00	②15：00	②14：20	⑤19：30	⑩19：45	③		⑩14：25	②12：15	③⑤16：35		⑥18：35		
	ホールエアコン	⑩17：13	②19：15	③⑩16：10	③15：15			⑤19：15		①15：10	①⑤14：05	①②17：30				
	ホールエアコン			⑥17：10	⑤⑩16：25					②③16：25	③16：35					
	ホールエアコン															
	ホールエアコン															
	ホールエアコン															
	ホールエアコン															
	ホールエアコン															
	ホールエアコン															
	風除室照明	16:15	16:20	16:00	16:15	16:10	15:40	15:30	15:15	11:00	16:00	16:00	15:40	15:50	15:40	15:55
	外灯	16:45	16:40	16:20	16:40	16:30	16:00	16:00	16:00	16:15	16:15	16:30	16:00	16:10	16:15	16:15
	建物ネオン	16:55	17:10	16:40	17:00	17:05	16:40	16:30	16:30	16:45	16:30	16:30	16:25	16:30	16:30	16:35
22:25	エアコン一部・空気清浄機 切	22:10	○	○	○	○	○	○	22:05	○	○	○	22:00	○	○	○
23:00	ネオン・看板照明 切	22:55	○	○	○	○	○	22:55	22:55	○	○	○	○	○	○	○
23:00	店内照明 一部切	23:55	○	23:05	-	○	○	22:55	22:55	○	○	○	○	○	○	○
23:00	ラズリア 切	23:53	○	○	1:30	○	○	22:55	22:55	○	○	○	22:55	22:50	○	22:55
23:05	島還元機	23:00	○	○	1:30	○	○	○	23:00	○	○	○	○	23:10	○	○
23:10	スロ台電源 切	23:00	23:05	○	1:30	23:05	○	23:05	23:00	○	23:05	○	23:05	23:15	○	23:05
23:20	外灯 切	○	23:25	23:25	○	○	○	23:25		23:25	○	23:25	23:15	23:25	○	23:30
0:00	島電 切	0:25	0:50	0:40	2:45	0:50	0:05	0:00	0:30	0:40	1:40	2:00	0:50	1:05	0:45	1:00
	ホールエアコン 全切	0:00	23:00	23:10	0:15	23:00	23:00	0:00	0:35	23:55	23:00	23:00	-	1:05	-	0:30
	店内照明 切	0:40	0:50	0:40	2:45	0:50	0:30	0:40	0:35	0:35	1:40	2:00	1:05	1:05	0:45	1:10

（参考）電源スイッチ盤への付せん表示

（２）遊技機１台あたりのエネルギー消費量と遊技機入替による省エネ効果について

- 2018年に販売された7機種の最大消費電力の平均は、待機中で63.9W、遊技中で141.8W程度。
- 遊技機の消費電力を10年前と比較すると、「液晶画面の大型化」、「電飾数の増加」、「盤面における装飾類の可動演出機能の増加」などに伴い、遊技中については大きな変化は無い。
  一方、待機中の消費電力は、「電飾や液晶表示類のＬＥＤ化」、「アナログランプのデジタル化」、「使用する半導体の低省電力化」などにより低下しており、全体として遊技機の省電力化が図られている。
- 遊技機は法律に基づき原則３年、最長でも６年までしか設置が認められていない。
  そのため１度の入替で大幅な省エネを図れるものではないが、上記遊技機の省電力化に伴い継続的に省電力化が図れているものと考える。
- 予てより遊技機メーカー関連団体との協議において、遊技機の省エネ性の向上を求めており、今後もこうした働きかけにより遊技機の省電力化を促し、遊技機に係る電力使用量の削減を図っていきたい。

【パチンコ製造会社で構成する組合からの回答】

遊技機の省エネ化

- ✓ 電飾や液晶表示類のＬＥＤ化
- ✓ アナログランプのデジタル化
- ✓ 使用する半導体の低省電力化